

# UT-250V×(F-50)

## 金属間摩耗用

### 用途

各種ロール・ローラなど金属間摩耗を受ける部品で、特に耐ヒートチェック性が要求される箇所の硬化肉盛。

### 使用特性

1. UT-250V はサブマージアーク溶接用フラックス入りワイヤで、アークの安定性が良く、美しいビードが得られます。
2. このワイヤは特に耐ヒートチェック性に優れ、高温における金属間摩耗や繰返し熱応力を受ける部品の肉盛に適しています。
3. 特に割れ感度の高い硬化性母材の下盛用として最適です。

### 作業要領

1. 中炭素鋼や低合金鋼など硬化性の高い母材に対しては、予熱温度及び層間温度は 150～200℃として下さい。

### 溶着金属の化学成分一例(%)

C	Si	Mn	Cr	Mo	V
0.02	0.44	1.25	1.57	1.26	0.14

### 溶着金属の硬さ一例(溶接のまま)

HV
256

### 適正溶接条件(AC又はDCワイヤ+)

ワイヤ径 mm	溶接電流 A	溶接電圧 V	溶接速度 cm/min
3.2	300～450	26～30	30～60
4	400～550	28～32	